

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	可児市立桜ヶ丘小学校		
実 施 期 間	平成26年11月1日（土）～11月14日（金）		
実 施 概 要	①PTA文化行事芸術鑑賞会 ②公民館秋まつりに4年生が合唱でステージ参加 ③ふるさと教育週間参観日・PTAあいさつ運動 ④秋の花いっぱい運動 ⑤東可児中学校区小中交流会（4・5・6年生と中3） ⑥PTA資源回収		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	500 人	計 526 人
	地域関係者	26 人	
実 施 状 況	<p>朝の活動から5時間目までの終日のフリー参観とした。保護者だけでなく、祖父母や地域の方へも積極的に参観を働きかけた。給食や掃除、休み時間を公開し、普段の学校生活を中心に、情報モラル講話や宿泊研修の報告会、福祉学習の様子も見ていただいた。本年度は例年に比べ、祖父母の参観が多かった。</p> <p>学校評議員さん、民生児童委員さんや社会福祉協議会の役員さん等の地域の方々にも参観していただいた。参観後にはご意見をいただき、今後の学校の教育活動の参考にさせていただいた。</p> <p>東可児中校区子どもサミットを中心に、学校ごとの取組や合唱、朝の合同あいさつ運動についての交流を行い、共同宣言を行った。</p> <p>桜ヶ丘ハイツ秋祭り、花いっぱい運動では、参加を呼びかけるだけでなく、4年生の合唱発表や全学年の作品展示、ボランティアスタッフなど、児童・学校ともに積極的に参加をした。また、資源回収を小中学校合同で実施し、多くの児童が自宅近くや分団の回収を手伝った。</p>		
成 果 及 び 課 題	<p>秋まつりなどに対して自主的にボランティア参加を申し出るなど、地域活動への児童の参加が増え、行事が活性化してきている。</p> <p>中学校との連携も、共通のめあてをつくりサミット交流会を実施することで、児童が中学校をより身近に感じ、ともにあいさつを広めようとするようになった。</p> <p>学校評議員さんからは、地域にある公民館での様子から、明るく活発な姿のよさを伺う反面、子ども同士の関わり方がゲームを介するものを中心となってきていることへの憂慮のお言葉をいただいた。</p> <p>また、地域の社会福祉協議会の役員さんからは、地域にとって子どもの存在は非常に大きく、地域全体で大切に育てていかなければいけないというお言葉をいただいた。</p> <p>校区が団地であることから、「桜ヶ丘をふるさとに」という地域の切なる願いがある。これまでも地域との連携を大切にしてきたが、子どもたちの「思いやりの心」を育むためにも、効果的な連携を模索していきたい。</p>		

